

新春のご挨拶を申し上げます。

理事長 石井 ツタ代

旧年中は、なみき福祉会への暖かいご支援をいただき感謝いたします。今年も宜しくお願いいたします。

さて、昨年もコロナウイルスの影響が続いていたため、活動によつては縮小や中止をせざるを得ないことがありました。そのような中で、職員の皆さんが協力して週末に遠出のお出かけに取組んだり、活動内容を工夫したり、利用者の皆様の生活が豊かになるよう取組んで下さった事に感謝いたします。

更に昨年はグループホームの第三者評価を受審いたしました。利用者の皆様をはじめ、ご家族、職員の皆様には多々ご協力をお願いありがとうございました。結果はホームページ、福ナビ等に掲載予定ですのでご覧いただければ幸いです。

今、コロナウイルスが収まるのか収まらないのか微妙な状況ですが、色々な事が動き出しつつあります。コロナウイルスで延期を余儀なくされている第2作業所の建設やグループホームの移転問題など、皆様に良いご報告が出来るように取組みを進めてまいります。

更に昨年は、様々な研修に取り組んできましたが、ズームで行われる研修が多くなっています。なみき福祉会では、直接講師からお話を伺うミニ研修をいくつか行いました。詳細は前号（44号）に掲載されています。その後も成年後見人について社協の方に来ていただきお話しを伺いました。八王子市や東京都が行う研修は、ほとんどがズームで行われており直接お話を聞くという形はありません。講義型の研修では、ズームで充分と考えていましたが、やはり直接お話を伺う講義は何かが違う・・・と実感しております。ズーム研修と講義研修をいくつか参加した職員が「直接話を聞いた研修の方が記憶に残る。」と感想を述べていました。人との距離、密を避けなければならぬ時代ですが、人と人の関わりや対話の持つ意味、大切さを感じさせる出来事でした。まだソーシャルディスタンスや密に注意しなければならぬ状況ではありますが、今年是对話する事を大切にしていこうと決意しています。これからも皆様の支援ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

副理事長 石川 測

新型コロナウイルス等感染予防について

新型コロナウイルスワクチン接種3回目が始まりました。ウイルスは絶えず変異しているので新たな変異株出現には警戒が必要です。新型コロナウイルスワクチンやインフルエンザワクチンの効果やその効果の限界を認識したうえで、個々人が三つの密の回避、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生、検温、換気等の基本的な感染予防対策の徹底を継続します。今後も感染状況を踏まえつつ、安全な日中活動支援や共同生活援助などの事業を、ご利用者の皆さま、ご家族の皆さまと共に推進してまいります。

退職 職員

安全運転を心掛けて頂き
ありがとうございました

❁工房みどりの風 送迎ドライバー 山里 謙 2021年9月退職

新規採用 職員

グループホーム ブーケ 世話人 山本 優子



4月より月2回、ブーケで勤務させて頂いています。平日は社会福祉士として主に相談業務を行なっています。ブーケのご利用者様との会話がとにかく楽しく、私の方が相談を聞いて頂くこともあります。様々な経験をより良い未来に向け、活動していきたいと思っております。今後共、宜しくお願い致します。

工房みどりの風 生活支援員 清永 陽二郎

昨年の8月より工房みどりの風の職員として働いています、清永陽二郎です。大分県出身で妻と娘(五年生)の3人家族です。19歳の時に上京してからずっと福祉の仕事に携わっていますが、みどりの風では1年目ですので、利用者さんとの関係を一つ一つ大切に築きながら、一緒に成長していきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。

工房みどりの風 生活支援員 赤坂 いつみ

8月より工房みどりの風で勤務しています赤坂いつみです。

前職は高齢者支援をしており、支援の違いに戸惑うこともありますが、気さくな皆さんに助けられながら楽しく働かせていただいています。

みんなで安心して過ごせる場所を作れるよう努力していきますのでどうぞよろしくお願ひします。

相談支援スペース「ゆめ」 照屋 順子

「ゆめ」に入れていただいて8か月。利用者さんから様々な思いや願ひをお聞きしています。もっと制度が充実していたら過ごしやすいのにと、壁にぶつかることが何度かあります。先輩にアドバイスをいただきながら、利用者の皆さんが豊かに楽しく生活できるよう、一緒に考えていきたいと思っています。

ようこそ！

次号で声を届けたい
と思います。



所属	職種	名前	採用年月日
みんなの家	世話人	上本 志保	2021年9月1日～
工房みどりの風	給食職員	新納 由子	2021年9月1日～
みんなの家	世話人	山崎 淳子	2021年10月1日～
工房みどりの風	送迎ドライバー	熊谷 諭理夫	2021年10月25日～

生活支援員・久保 まさみ

工房みどりの風利用者さんの中島かおるさんが11月より視覚障害者施設に移る事になりました。そこで10月27日に「中島さんを送る会」を開催しました。中島さんへの送る言葉を一人一人言ったり、「パプリカ」や「ビリーブ」を踊ったり、製菓班作製のカップケーキを食べたり、涙もありましたが、和やかに会はずみました。中島さんへのサプライズプレゼントは「メッセージCD」のプレゼント。何日も前から利用者さん、職員でメッセージを録音したものです。聴くと皆の思いが伝わる心温まる物でした。中島さんからの皆へ送る言葉は「皆さんほどほどに頑張ってください」中島さんらしくて皆笑ってしまいました。涙あり笑いありの楽しい会になりました。そして楽しみなお知らせが一つ。11月より島岡支援員が産休に入りました。毎日お腹を触っては赤ちゃんの誕生を楽しみにしていました。このニュースが読まれる頃には元気な赤ちゃんが誕生されている事と思います！

ご出産おめでとうございます



この度、産休に入られている「工房みどりの風」の生活支援員 島岡真以さんが
12月4日に男の子を出産されました。名前は 周 平くんしゅうへいです。おめでとうございます🎉

工房みどりの風看護師より

看護師・川崎 美恵子

新型コロナで落ち着かない一年も終わろうとしています。自宅での検温や健康状態などの記入は、大変参考になります。朝のお忙しいところ御協力ありがとうございます。

みどりの風でお連れする保健所での健康診断が今年も中止になり困っていたところ民間の医療機関にお願い出来ました。皆さんにご協力いただき無事終了致しました。かかりつけ医での健診は、顔が見える関係なので、直接先生に質問やご意見を伺えるのが一番のメリットです。

今回は、みどりの風の皆さんも年齢が上がり肥満の指摘を受けた方がやや増えました。

《運動で消費するエネルギーが食事でとるエネルギーより少ないと肥満になります。》そんなこと言われなくてもわかっているし…耳にたこができるほど聞いているし…

今までの生活習慣はそんなに簡単に変えられないのです。体重を減らすのは本当に難しいのです。今年急に体重が増えた利用者様がいます。とにかく歩いてもらいましょうと万歩計をつけ本当によく暑い中寒い中職員さんが歩く支援をされています。体重の減少は少ないのですが筋肉がついたのでしよう。しっかりと歩けるようになりました。

肥満による内臓脂肪から悪玉の物質が分泌され高血圧肝機能障害脂質異常症など様々な病気が誘発されます。体重を落とすだけで健診の数値を基準値内に下げることができるそうです。

皆さん来年こそ肥満(コロナ太り)の解消に本気出してみませんか！！

製菓班 より

クッキーは5gに測って丸めるよ



製菓担当 富樫 こずえ

みどりのお菓子が
生まれ変わりました♪

はじめまして。製菓の担当をしております富樫と申します。毎週月曜日と火曜日に利用者さんと支援員さんと一緒にお菓子作りをしています。製菓の担当になって約1年、これまでのレシピを見直すと共に製菓班の3名の利用者さんと新たな事にチャレンジしてきました。みんなの目標は、より美味しいお菓子を作る事。出来ないではなく、出来る事を引き出してあげる事により、自分なりの発見を見つけたり、上手に出来た時にはとても嬉しそうにされています。保護者様や職員の皆様、関係者の皆様に笑顔になって頂けるように今後も一生懸命頑張ります♪

カップケーキは
ふっくらふくらんで
まわりがこんがりしたん
だね♪



カップケーキやはちバスサブレ、クッキーの
作り方の研修を受けたくまよ♪

講師の坪井さん、ありがとうございました♪

ローストしたくるみは美味しいよ♪



沢山のお買い上げありがとうございました。

クリスマス限定「クリスマスのいろいろセット」「クリスマスのプチセット」の
お買い上げをありがとうございました。

今回クリスマスバージョンの製菓班3名のイラスト入りパッケージを作りました。

イラストのお仕事もしている富樫が描かせて頂きました。わくわくするようなお菓子のパッケージ作りも頑張ります♪

心にきざもう！相模原事件(6年目)、東日本大震災(11年目) COVID-19(新型コロナウイルス感染症)(3年目)

理事 安藤 美知子

このコロナ禍ですが新年は新しい希望をもって生きていきたいと思えます。さて日にちがたつにつれ忘れさられていくさまざまな出来事があります。日本人は人のうわさも75日と言って忘れやすい国民とも言われています。しかしドイツは先の大戦で行われた大量虐殺の歴史を忘れることなく次世代に学校教育で教えています。昨年12月8日は太平洋戦争のきっかけになった真珠湾攻撃80周年でした。この戦争で300万人以上の人達が命を落としています。3月1日は東京大空襲、8月1日は八王子空襲の日です。二度と戦争の惨禍がないよう憲法9条は世界の宝として大事にしなければいけませんね。



東日本大震災のことも忘れられようとしています。除染はすすまず、故郷に帰れない人たちがたくさんいることを決して忘れないようにしましょう。昨年もやまゆり園に別のグループホームのダウン症の方が毎日作った折り鶴を送りました。役にたたない命などこの世にないのです。

ここにきてオミクロンという変異株の感染が広まり第6波が懸念されています。都立・公社病院を存続させ、安心して障害者が入院できるようにしてほしいです。今感染が少ない段階でPCR検査をどこでも誰でもいつでも行い、無症状で感染している人を保護すれば早い収束が期待できます。今年は7月に参議院選挙があります。戦前障害者はごくつぶしと言われた歴史を忘れず、弱者を大事にする国にしてほしいものです。今からどういう政党、政治家がいか、いろいろなニュースや国会討論を見ていく必要がありますね。昨年廃車し免許返上したので3000歩を毎日の目標にします。現在は家での歩行もいれて厚労省の目標は8000歩だそうです。週1回のプールも組み合わせて無理なくいきたいと思えます。今年もよろしくお願ひします。

ふれんずの活動報告

ガイドヘルパー 中西 晴子

こんにちは、中西です。ガイヘルでお世話になって、もう7年になります。今でも最初のガイヘルの事は良く覚えていてIさんと行った国立スポーツセンターでのリズムタイムです。ダンスやボールを使った運動など、一緒に体を動かし、すぐに打ち解けてくれて嬉しかったです。

その後色々な方たちとも六本木美術館、品川水族館、コスモス狩りなどなど…たくさんの場所にご一緒させていただきました。お出かけの楽しみの一つは何と言っても昼食です。相談しながらワクワクします♪

皆さんの大切な休日を安全に安心して楽しんでいただけるように、活動を支援するのが私自身の楽しみでもあります。これからもよろしくお願ひします！！(^▽^)

Merry Xmas

給食 クリスマスバイキング

給食主任・草刈 陽子

今年は恒例のクリスマスバイキングが行えました。
皆さんにとっても喜んでいただけました。



活動報告

「みんなの家」第三者評価の報告

3年ぶり、2回目の第三者評価を「みんなの力」という評価機関で行いました。あれば用意してください、という書類のリストに「利用者さんの満足度調査書」という項目がありました。今まで、ホームでは満足度調査はしたことが無く、調査をしようという考えすら持てていなかった事がとても恥ずかしく思いました。利用者さんの気持ちをしっかりと聞くことは日々の業務のなかでも一番大切な事だと、改めて思い返した第三者評価でした。

みんなの家 管理者 保高 三千代



福ナビの第三者評価
よりご確認下さい。



近日、評価結果が掲載予定です

「みんなの家」の活動報告

コロナと云う言葉を聞いてから2年がたちます。世界中で様々な対応をせざるをえなかったように、グループホームでの生活の中でも今までの和気あいあいの雰囲気から、ソーシャルディスタンスやマスク、消毒等々、対応しなくてはの状況になり、戸惑いや我慢をする事も多かったと思いますが、今ではしっかりと定着し、自然な形でメンバー皆さん持ち前の笑顔で前向きに過ごされています。特にハロウィン、クリスマス、お誕生会とイベントの多い後半は、カロリーを気にしつつメニュー、デザートを楽しむように話し合われて元気になる楽しみがあるという事の大切さを改めて思いました。少しでも早くコロナが終息し、パーティションもなく、隣に座りあれやこれやと話し合えると良いですね。

みんなの家 世話人 角田 里江子

「トラトラトラ」の後記

今日、12月8日は真珠湾攻撃から80年の日。「トラトラトラ」は、その成功を伝える暗号です。でも、それは決して「成功」では無く、全くもってして「負の記憶」。何の因果か「寅」。それが80年目。

11月、また宮城、福島に行ってきた。その中、福島、南相馬で「この2月13日に地震があり、その報道。『震度6強』は有ったけれど、その被害の状況が伝えられていない。あんなにガレキが積み上がった状況なのに…。やっぱり国や東電、マスコミが隠蔽しているのではないかと。みなさんはどう思いますか?」「信頼」というのは何なのでしょう。国と東電に「信」があるのでしょうか?今、地元の人たちは、国や東電に対して、多分そういうものは無い人が多いでしょう。

その南相馬のスーパーマーケットでの事。店内に入ると、どこからともなく「いらっしやいませー」と、休みなく連呼している声が聞こえてきました。ちょっと確かめに行くと、近辺の「南相馬特別支援学校」の卒業生と思われる若い店員さんでした。何故か、とても和まされ、店内にもそんな空気が漂っている風。ただ、ふと、「あの彼にも、震災は過酷な経験をさせていたのだろうな」と想うと、「記憶」を風化させないコトと、「今を生きる」コトの大切さを考えさせられました。

ここで僕の「記憶」。昔、「トラ」ンペットを少しだけ吹いていました。アダナは「タヌキ」。「トラぬタヌキの皮算用」で生きて来た自分。そんなモノも忘れてはいけないのでしょうか?……。

よいお年を!

副理事長 飯田 弘樹

研修会と入所支援施設見学会の報告

八王子の障害福祉を考えるゆるやかネットワーク主催で2021年10月30日(土)午後1:00~4:30までE-SMILEの事務所とZOOMでの参加というハイブリッド方式で行いました。20数名の参加でした。テーマは「チャレンジする福祉事業所」でなみき福祉会とE-SMILE理事長が報告しました。高齢者・医療支援と地域で自力でのカフェ開店の取り組みを報告し好評でした。内容は後日お知らせします。来年も行いますのでぜひご参加を!

9月30日(木)午後1:30から3:00まで初のオンライン施設見学会を行いました。埼玉みぬま福祉会の昨年開所したばかりの入所支援施設「はれ」をZOOMで見学しました。コロナ禍で外出できないので寿司職人やフレンチシェフに来てもらったり楽しい様子にみな感激、様子は後日お知らせします。

手作り会

法人の地域・社会貢献事業として発足した手作り会は今年11年目に入りました。5月からCOVID-19(新型コロナウイルス感染症)による緊急事態宣言で休止していましたが10月の解除により再開しました。3密を避け消毒液、体温計、アクリル板を設置して感染予防しています。「PCR検査とワクチン接種の両輪で早い収束を」と国や自治体に要望していきましょう。

編み物

1月17日(月) 2月7日(月) 3月7日(月) 4月4日(月) 5月2日(月)
午後1:30~3:00 なみき・ふれあいスペース(小門町)

つるし雛

1月31日(月) 2月28日(月) 3月28日(月) 4月25日(月) 5月23日(月)
午前10:00~11:30 なみき・ふれあいスペース(小門町)

講師の都合等で日時が変更になることもありますので下記に連絡するかHPでご確認ください。

パソコンを楽しむ会

ワードを中心にチラシやポスター、カレンダーを作っています。初歩の方対象に繰り返し行なっています。現在はワードの初歩を学習しています。エクセルもはじめました。また現在定員いっぱい(10名)のため新規の方は受け付けていません。現在2回にわけて行っています。詳しくは下記の担当までお問い合わせください。原則として第1か第3の木曜午前か午後です。

1月6日(木) 20日(木) 2月3日(木)
17日(木)は予約済です。
3月3日(木) 17日(木) 4月7日(木)
21日(木) 5月未定
午後1:30~3:20 東浅川保健福祉センター

有機・無農薬野菜を育ててみませんか?

土に触れることは健康にいいですよ!今年はおらの農作業開始13年目です。認知症予防にもなりますよ。

片倉城跡公園の上、片倉つどいの森公園駐車場に車とめられます。(徒歩10分)緊急事態宣言時は休止します。解除後は作業所の許可が得られ次第再開します。再開についてはHPまたは下記の係に問い合わせてください。時々畑の様子を見に行ってください。早く再開できるよう作業所に問い合わせています。

毎月第2, 4土曜午前10:30~11:30雨天中止
みなみ野駅やJR片倉駅から徒歩20分
雑草とりにご協力お願いします。



各教室等問合せ ☎080-5058-5631 安藤まで

なみき福祉会の会員になってください

正会員、賛助会員の新規お申し込みやご寄付を受付けております。

手数料が無料になる振込用紙がございます。

正会員は一口3000円、賛助会員は一口1000円以上です。

よろしく願いいたします。

法人事務

所

発行者

特定非営利活動法人 なみき福祉会

東京都八王子市緑町935-15

Tel & Fax 042-634-8518

Mail: namiki@dream.jp

